

発行元:うるま市・沖縄市 ちゅらま〜み(腎)プロジェクト
(CKD・糖尿病性腎臓病予防にむけた病診連携登録医事業)事務局

令和6年8月発行

報告 ① 病診連携推進・評価委員会 報告

令和6年2月8日(木)ハイブリッド方式(会場・ZOOM)にて、令和5年度 第2回評価委員会を行いました。主な議題として、今年度の事業実施状況や事業評価等の報告、事業の6年目評価等について、活発な意見交換が行われました。

報告 ② 令和5年度末時点での登録医・医療機関の状況

令和5年度のうるま市・沖縄市 CKD・糖尿病性腎臓病病診連携医は、R6年1月末時点で、CKD登録医54名、腎臓診療医12名の合計66名(34医療機関)の医師の先生方にご登録いただいております。



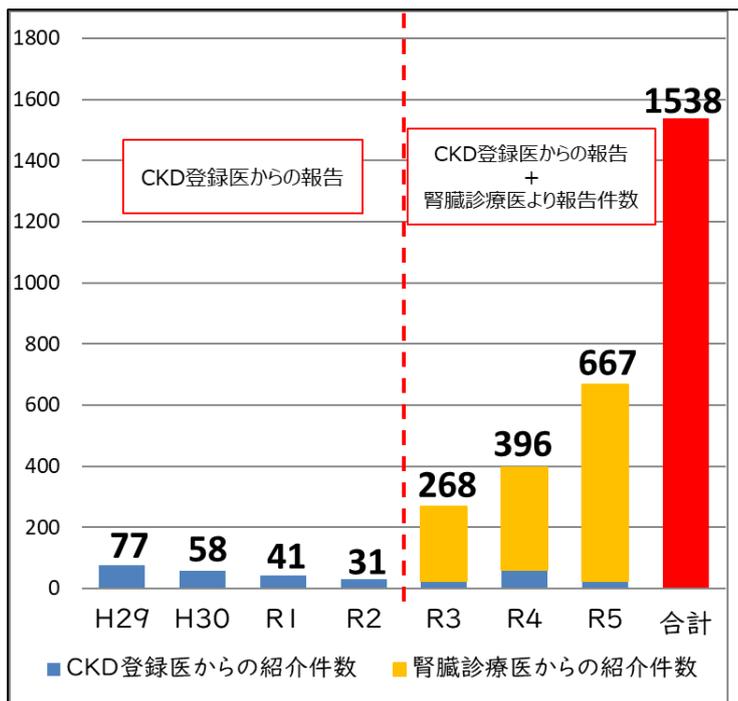
登録医療機関数
34機関

CKD登録医	54
腎臓診療医	12
計	66

報告 ③ CKD登録医から腎臓診療医への紹介件数

CKD登録医から腎臓診療医への紹介件数は、H29年度からR6年1月までの累計で、1,538件となっております。

ご多忙の中、紹介件数のご報告にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします



	腎臓診療医 在籍医療機関	
	病院	計
①	中部病院	997
②	中頭病院	498
③	すながわ内科	16
④	安立医院	4
⑤	しおひら内科・腎クリニック	15
計		1538

※本事業未登録の医療機関への紹介8件を含む

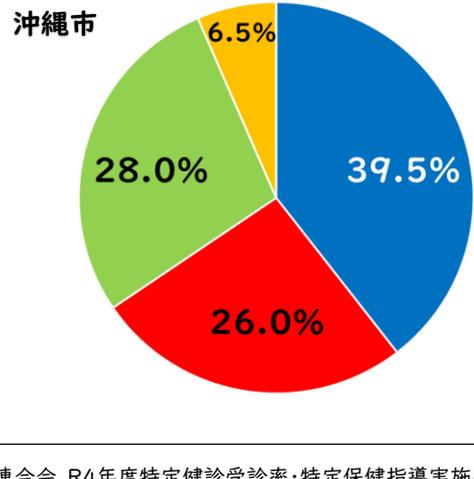
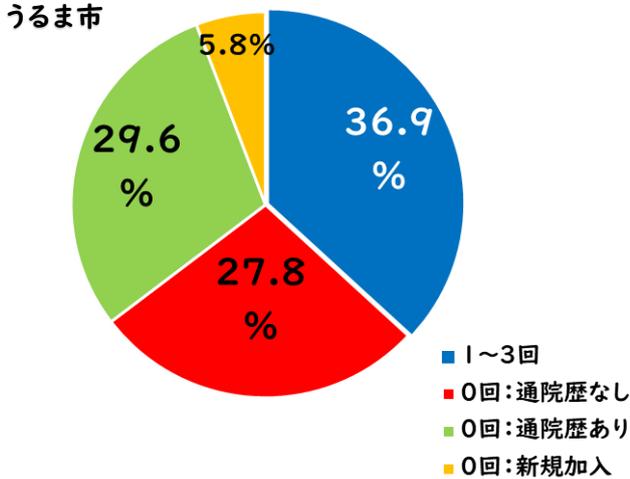


特定健診受診率(うるま市・沖縄市)

過去3年間の特定健診受診者と未受診者の割合 (R4年度特定健診対象者)

健診受診の状況: R2年度~R4年度の3年間

医療受診の状況: 令和4年度



出典)国保連合会 R4年度特定健診受診率・特定保健指導実施率(報告値)
 キャンサースキャン(R4年度うるま市・沖縄市 特定健診分析結果)

R4年度に特定健診の対象になった者について、過去3年間の健診受診状況と過去1年間の医療受診の状況を表したグラフです。過去3年間で、特定健診も医療も未受診の者が27.8%(うるま市)26%(沖縄市)、特定健診は未受診で医療受診がある者が29.6%(うるま市)28%(沖縄市)となっています。

先生方におかれましては、通院患者様への年1回の健診受診を促していただきますようお願いいたします。



健診結果に基づく受診勧奨件数(平成30年度~R4年度)

健診結果で、下記の基準を満たす方に受診勧奨を実施しました。

紹介基準 要医療判定 ●eGFR45未満 ●尿蛋白(1+)以上 ●尿潜血(2+)以上

うるま市

	R2年度			R3年度			R4年度		
	CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医	
対象者	245	217	28	238	210	28	223	182	41
受診勧奨者	165	139	26	182	163	19	187	153	34
介入率	67.3%	64.0%	92.9%	76.5%	77.6%	67.9%	83.9%	84.1%	82.9%
医療受診者	90	71	19	124	110	14	132	104	28
受診率	54.5%	51.1%	73.1%	68.1%	67.5%	73.7%	70.6%	68.0%	82.4%

沖縄市

	R2年度			R3年度			R4年度		
	CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医	
対象者	258	237	21	295	270	25	321	293	28
受診勧奨者	226	207	19	246	225	21	290	262	28
介入率	87.6%	87.3%	90.5%	83.4%	83.3%	84.0%	90.3%	89.4%	100.0%
医療受診者	136	123	13	137	122	15	161	142	19
受診率	59.9%	59.1%	68.4%	55.7%	54.2%	71.4%	55.5%	54.2%	67.9%

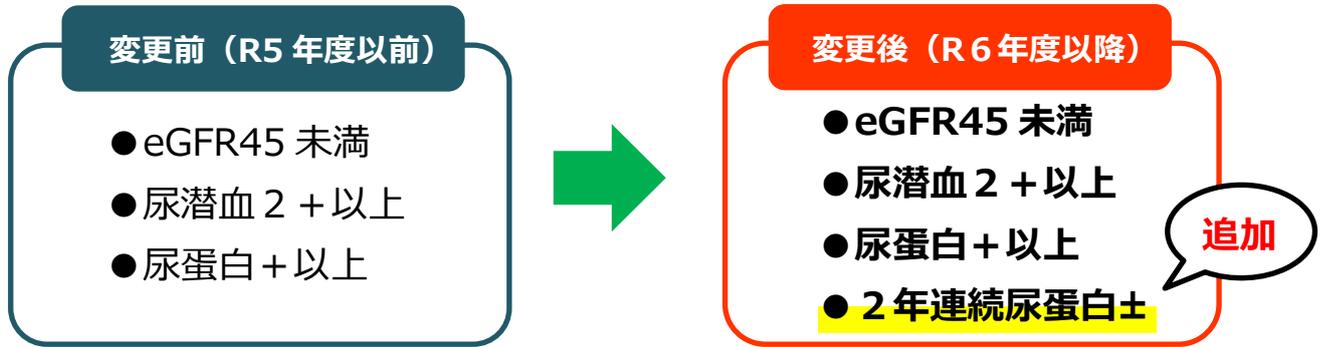
R4年度の介入率は、うるま市が83.9%、沖縄市が90.3%でした。 ➡経年的に向上しています。

精査受診率はうるま市が70.6%、沖縄市が55.5%となっています。 ➡受診者の実数は過去最高でした。



健診結果に基づく受診勧奨基準の変更

エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2023の改訂を受け、健診結果に基づく受診勧奨の基準をR6年度から下記の通り変更いたします。



基準の変更に伴い、紹介状のない受診勧奨対象者へ受診勧奨を行う際に、「情報提供書」を対象者へお渡しすることがございます。「情報提供書」を持った患者様が来院された際には、内容をご確認いただき、治療・指導等のご高配を賜りますようお願いいたします。

情報提供書 (見本)

情報提供書

令和 年 月 日

担当医 様

うるま市において実施しました特定健康診査（令和 年度）の腎機能検査結果において、下記の所見が認められましたので、CKD診療ガイドラインに基づき、情報提供いたします。貴院で御精査の上、治療、指導その他ご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

フリガナ		生年月日	年齢	職業
氏名	様		歳	
住所	うるま市	TEL		

<特定健診結果> 令和 年 月 日 受診

【腎機能検査結果】

項目	検査結果
尿蛋白	- ± +以上
尿潜血	- ± +以上
血清クレアチニン	
eGFR	

【その他所見】

医療機関紹介基準

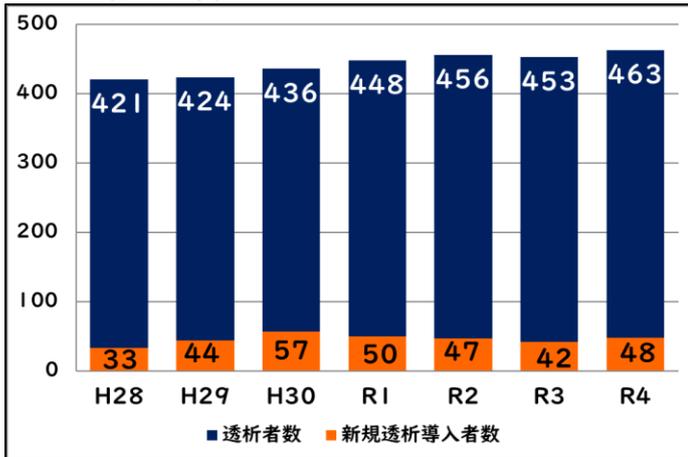
- 1.尿蛋白 (1+) 以上
- 2.尿蛋白が2年連続 (±)
- 3.eGFR45mL/分/1.73m²未満

※ 40歳未満の場合は60mL/分/1.73m²未満

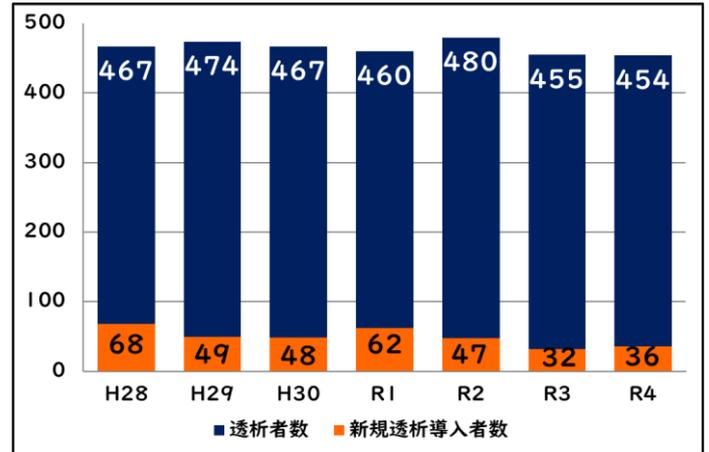


●人工透析患者の推移

(うるま市)



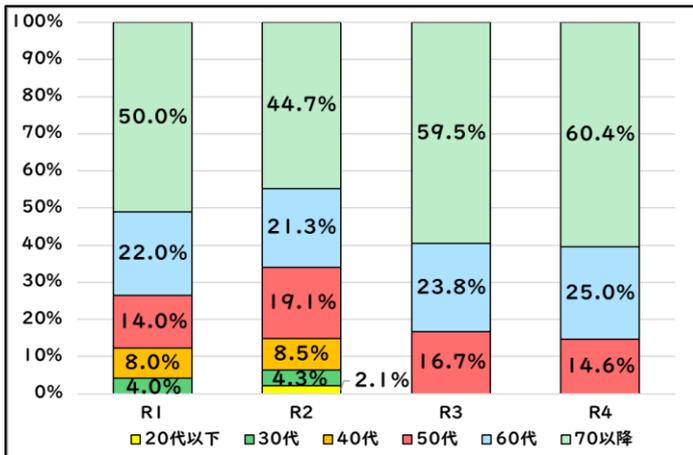
(沖縄市)



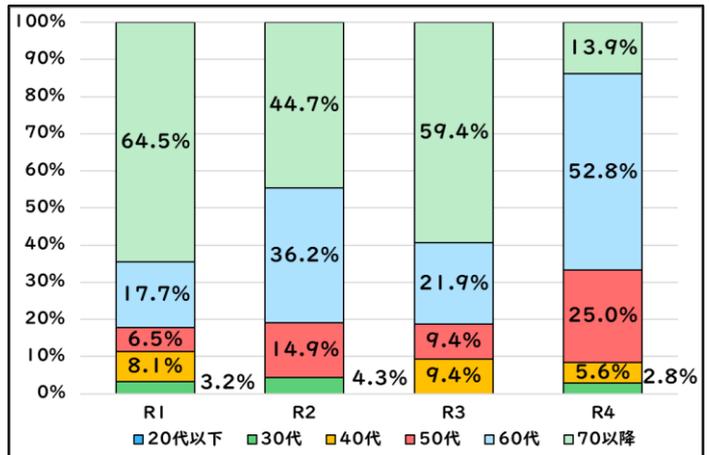
R4年度の人工透析導入者は、うるま市463名(うち新規48名)、沖縄市は454名(うち新規36名)で、両市ともに新規透析導入患者が前年度と比べて増加しています。

●新規透析導入者の年代別推移

(うるま市)



(沖縄市)

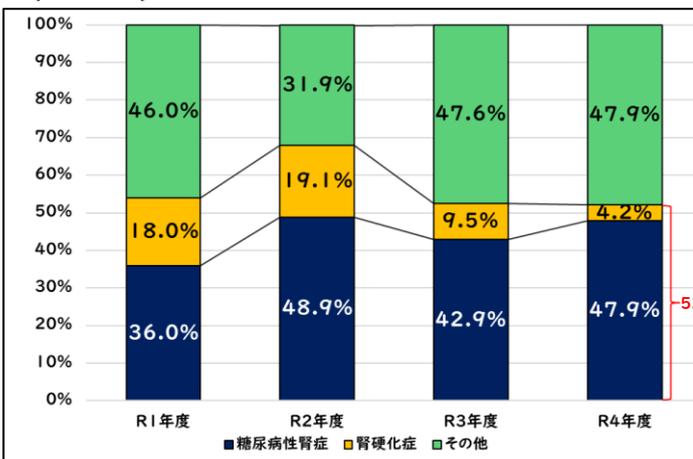


R4年度は、R3年度に引き続き、40代以下の新規透析導入者がいませんでした。

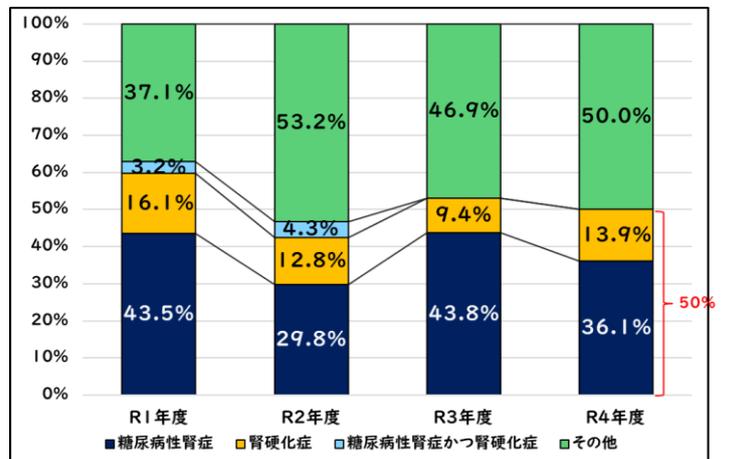
R4年度は50代と60代の割合が前年度と比べて増加し、70代以上の割合が減少しています。

●新規人工透析導入者のうち、糖尿病性腎症、腎硬化症に占める割合

(うるま市)



(沖縄市)



腎硬化症の割合が減少し、糖尿病性腎症の割合が5%増加しています。両疾患で全体の約50%を占めています。

全体の約50%を糖尿病性腎症・腎硬化症が占めており、前年度より腎硬化症の割合が増加しています。



令和5年度 事業報告(R5.12月~R6.3月)

前年度同様に徹底した感染症対策とオンライン(ZOOM)を活用し、以下の事業について実施いたしました。



登録医会議(症例検討会) ZOOM 配信



今回の症例検討では、基幹病院での症例についてご報告頂きました。中頭病院腎臓内科の與那嶺 怜奈先生からは『尿毒症発症後の緊急透析導入 / 2型糖尿病の治療中断後の透析導入 / かかりつけ医との連携後、外来で透析導入』の症例について、県立中部病院腎臓内科の未田善彦先生からは『ナットクラッカー現象 / まばら系球体高血圧症』の症例について、オンライン参加の皆様と意見交換を行いました。

参加者は56名(CKD・糖尿病性腎臓病登録医12名、登録外医師3名、コメディカル34名、その他7名)でした。



コメディカル向け情報交換会 うるみん+ZOOM ハイブリッド開催



今回は沖縄県立中部病院から糖尿病看護認定看護師の島袋瑞枝様をお招きし、「沖縄県立中部病院における糖尿病性腎症への取り組み」をテーマにご講演いただきました。講演では、病院内での取り組みや、糖尿病性腎症ハイリスクの対象者への関わり方のポイントについてご教示いただきました。

参加者は39名(保健師12名、看護師14名、管理栄養士9名、薬剤師3名、その他1名)でした。



通年 市民向け情報発信について

世界腎臓デーにうるま市はうるみん3階に、沖縄市は市立図書館に展示コーナーを設け、重症化予防の啓発活動を行いました。レシピ検索サイト「cookpad」では減塩レシピの紹介等を実施しています。

【うるま市】健康福祉センターうるみん3階



【沖縄市】市立図書館への専門コーナー設置



うるま市



cookpad



417 レシピ掲載
(R6.7 月末時点)

毎月 17 日
公式 LINE にて
情報発信中



沖縄市



cookpad



565 レシピ掲載
(R6.7 月時点)



「減塩レシピ」
紹介しています♪



ちゅらま〜み事務局よりお知らせです



登録医の皆様

本事業へのご協力・ご賛同いただき心より感謝申し上げます。本事業への登録機関は 3 年間となっており、令和 6 年度は登録更新の年となっております(次回更新は令和 9 年度です)同封の登録承諾証を下記 FAX あてご提出いただきますようお願いいたします。

<提出先>

うるま市役所健康支援課 FAX:098-974-4040

新規ご登録に関するお問い合わせ

下記事務局あてにお問合せください。ご登録いただきました先生方には「登録証」を発行いたします。順次、郵送にてお届け予定です(年度内)

<事務局>

うるま市役所健康支援課 TEL:098-973-3209

沖縄市役所市民健康課 TEL:098-939-1212(内線 2262)

R6 年度予定

- 9 月 第一回病診連携推進評価委員会
- 10 月 市民向け周知イベント(スポーツデーでの啓発)
- 12 月 登録医会議(症例検討会)
- R7.1 月 第 2 回病診連携推進評価委員会

●うるま市役所健康支援課

☎(098)973-3209

✉kenkou-sienka@city.uruma.lg.jp

●沖縄市役所市民健康課

☎(098)939-1212(内 2247)

✉a47hosido@city.okinawa.lg.jp

●保健指導後の **二次健診** 受診者に実施。

【R4 年度 415 名(男性 235 名、女性 180 名)】

※R5 年度は実施途中の為、次回のニュースレター等で改めてお知らせします。

図1) R4 年度受診者(男性 235 名)の推定塩分摂取量

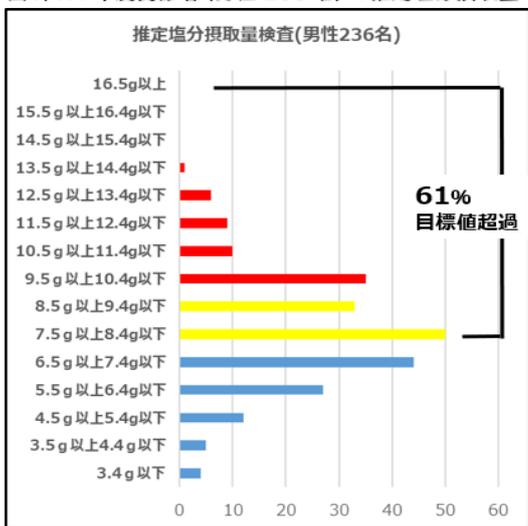
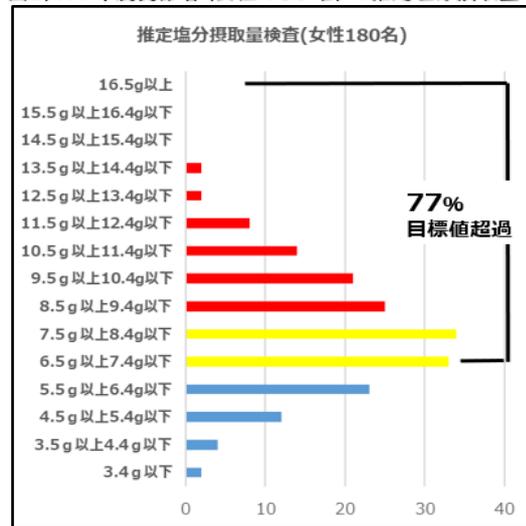
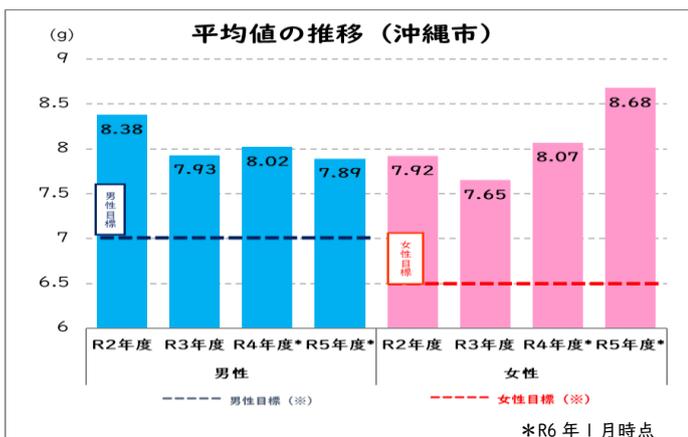


図2) R4 年度受診者(女性 180 名)の推定塩分摂取量



●R2-R5 年度の推定塩分摂取量(男女別)。

図3) 男女別平均値の推移



※グラフの点線は、食事摂取基準 2020 の塩分摂取目標量より

主な傾向

R4 年度受診者の推定塩分摂取量を男女別で見ると(図1、図2)、男性は **61%**、女性は **77%** 目標値を超過していました。

R2-R5 年度の比較(図3)では、男女ともに摂取量の目標値(点線)を上回っています。

R3-R4 年度連続して検査を受診した者の比較(図4)では、塩分摂取が減少群(-20%以上減)17名(21.0%)で、そのうち、改善が大きかったケースの特徴では、男性はアルコール摂取頻度等が改善していました。女性では加工肉の摂取頻度の改善や、野菜の摂取で減塩とカリウム摂取に取り組み、塩分量だけでなく血圧値の改善にも繋がったケースがありました。

●R3-R4 年度に、連続して塩分摂取量検査を行った者(81 名)を比較してみました【図4、4-①、4-②】。

図4) R3-R4 年度継続受診者(81 名)の変化率

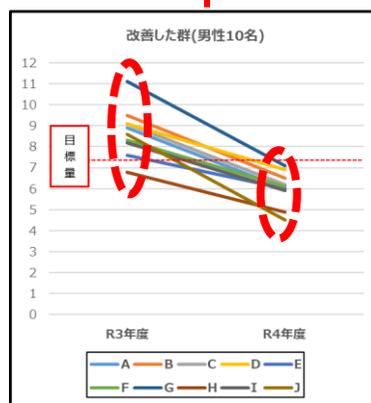
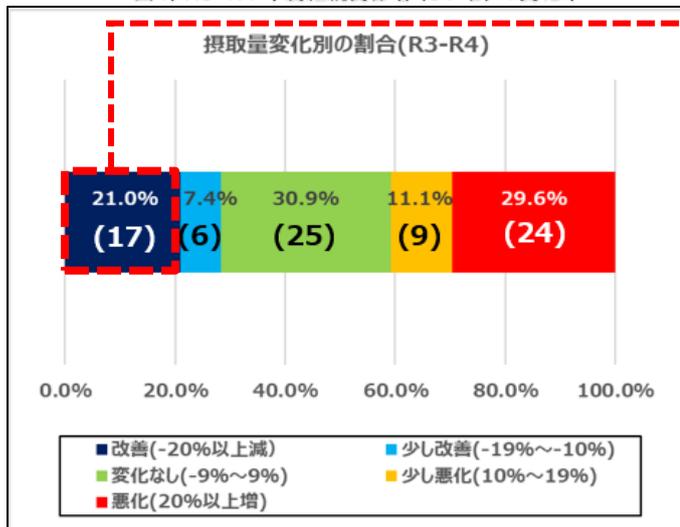


図4-①) 減少群の男性 10 名の変化

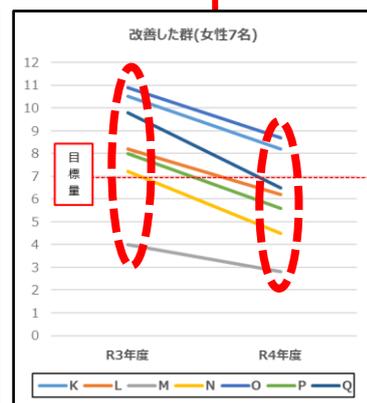


図4-②) 減少群の女性 7 名の変化

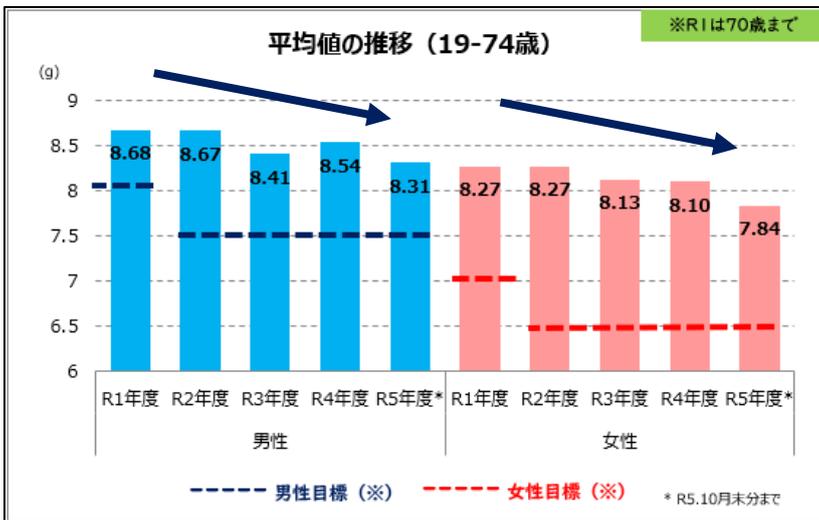
推定一日塩分摂取量検査について【うるま市】



●**集団健診受診者** に実施。【R5 年度 5,984 名(男性 2,633 名、女性 3,351 名)】

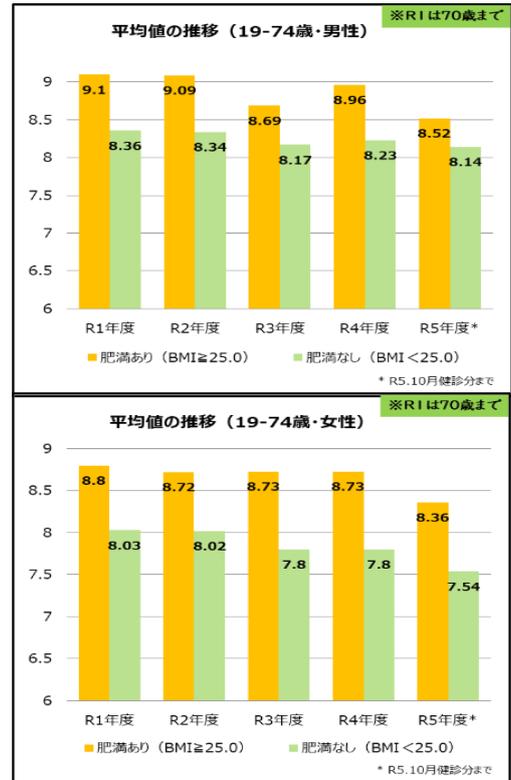
※5 年度の全数分は、実施途中 (R5.10 月時点) の為、次回のニュースレター等で改めてお知らせします。

図1) 男女別平均値の推移



※グラフの点線は、食事摂取基準 2020 の塩分摂取目標量より

図2) 肥満の有無別 平均値の推移



●R4-R5 年度 2 年連続で塩分摂取量検査を受けた者 (2,047 名) を比較してみました。

図 3) R4 年度と比べて、R5 年度の変化別 (減少-変化なし-増加など) の割合

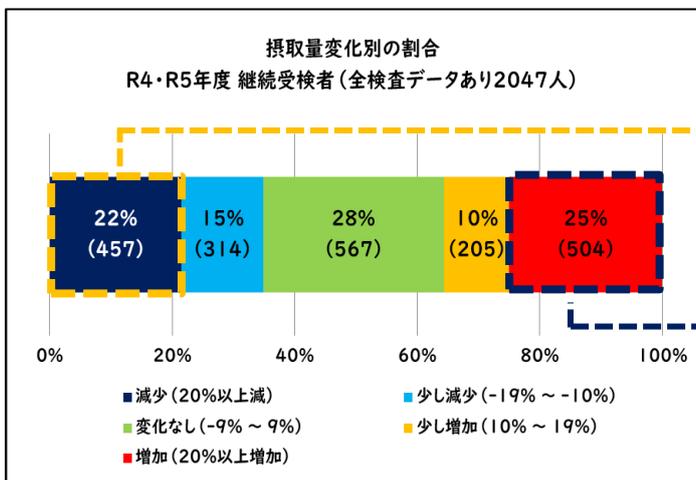


表1) 塩分摂取20%以上減少群 (n=457)

	改善	維持	悪化
収縮期血圧	41% (187)	42% (194)	17% (76)
拡張期血圧	22% (100)	71% (323)	7% (34)

表2) 塩分摂取20%以上増加群 (n=504)

	改善	維持	悪化
収縮期血圧	21% (105)	42% (213)	37% (186)
拡張期血圧	12% (58)	74% (374)	14% (72)

図 4) 減少群と増加群における血圧変化 (R4 年度推定塩分摂取量 8.0g以上の群)

主な傾向

男女別で推定塩分摂取量検査(図1)を見るとR4年度は男性 8.54g、女性 8.10gと、目標値は超えています。年々減少傾向です。肥満の有無別(図2)を見ると、肥満ありがなしに比べて摂取量が多い傾向が見られますが、こちらも減少傾向です。

R4年度-R5年度の継続受診者(図3)のうち、減少群(20%以上減少。表1)では、増加群(20%以上増加。表2)と比べて血圧の改善率が高く、悪化が少ない傾向がみられました。

今後も引き続き、集団健診での推定塩分摂取量検査を継続し、市民の減塩意識を促す取り組みを行っていきます。